

2022年6月16日

“明治安田生命 ふるさと関西を考えるキャンペーン47年目”
冊子「関西の色とりどり」を発行

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、2022年度の「関西を考える会」の冊子「関西の色とりどり」（A4判・本文88ページ）を発行します。

明治安田生命「関西を考える会」（代表 浅村 真吾）は、1976年（昭和51年）以来、地域・社会貢献活動の一環として関西の歴史・文化を探る活動を続け、毎年さまざまなテーマ^{（注1）}で冊子を発行してきました。

47年目にあたる今回は、「関西の色とりどり」と題して、有識者91人からいただいたコメントを中心に、関西2府4県各地で見られるさまざまな色を紹介しています。冊子は巻頭8ページをカラー化、CUD（カラーユニバーサルデザイン）認証を取得して、多様化する読者に優しい仕様になっています。また、本冊子は関西一円の方の多くの方にお読みいただくため、関西2府4県の図書館等にも寄贈します。

当社は、「地域社会との絆」を大切に、「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしており、今後も本活動を通じて、関西の活性化によりいっそう貢献していきます。

（注1）近年の冊子テーマについては、[別紙](#)をご参照ください

【冊子に掲載されている色（抜粋）】

- 自然の色 メタセコイア並木の四季、若草山の四季、夕陽ヶ丘の夕陽
- 街の色 カラフルな道頓堀、阪神間の白い土、奈良の青丹色、神戸の夜景
- 生活文化の色 日本の伝統色、奈良墨の黒、文楽の定式幕、紅しょうがの天ぷら
- イメージカラー 阪急電車のマルーン、セレッソ大阪のピンク、京都の紫色

冊子（おひとりさま1冊限り）は無料で、郵送により配付します^{（注2）}。ご希望の方は、ご送付先（お名前、ご住所、電話番号）をメモ等にご記入のうえ、送料310円分の切手を同封して、封書にて明治安田生命大阪本部「関西を考える会」あてにお送りください。

〒541-0054

大阪府中央区南本町1-7-15 明治安田生命堺筋本町ビル9F

明治安田生命大阪本部「関西を考える会」 TEL 06（6260）2513

詳しくは当社公式ホームページ「明治安田生命 関西を考える会」^{（注3）}をご覧ください。

（注2）新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、原則郵送による配付とさせていただきます。

「関西を考える会」、または関西2府4県の当社「ご来店窓口」にてお受け取りを希望される場合、事前に「関西を考える会」までお問い合わせください

（注3）<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/kansai/>

以上

【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

<ご参考：明治安田生命「関西を考える会」近年の冊子テーマ>

年度	冊子タイトル
2001年	関西の祭り百景 ～関西の祭り文化考～
2002年	関西の山風土記 ～山を通してみる関西の歴史と文化～
2003年	関西の池紀行 ～池が映す歴史と文化～
2004年	始まりは関西 ～進取の精神と風土を探る～
2005年	関西と寺社 ～寺社を通じてみる関西～
2006年	記憶のシーン ～今はない関西、残したい関西～
2007年	笑いのディクショナリー ～関西の笑い、日本の笑い～
2008年	関西の道を巡る
2009年	昭和と関西の40年
2010年	関西のまち
2011年	関西の駅
2012年	関西うまいもんばなし
2013年	探検！発見！関西の近代化遺産
2014年	関西から おもてなし
2015年	関西の橋づくし、橋めぐり
2016年	関西のろおじ（路地）散歩
2017年	ココぞ関西、だけでない関西
2018年	音で感じる関西
2019年	関西の風物詩
2020年	関西の物語
2021年	ノスタルジック関西
2022年	関西の色とりどり